



宗次ホールコンサートシリーズ
世界のカルテット ∞ カルテットの世界

SQ.72

彼らほどに「洒落た」という言葉が似合うカルテットが他にあるか？



1990年結成、エヴィアン（現ボルドー）国際弦楽四重奏コンクール優勝 欧州のレコード雑誌で軒並み高評価を連発、ジャズや現代音楽も得意 ドビュッシー弦楽四重奏団

クリストフ・コレット（ヴァイオリン） Christophe Collette, violin
マルク・ヴィエユフォン（ヴァイオリン） Marc Vieillefon, violin
ヴァンサン・ドゥプレク（ヴィオラ） Vincent Deprecq, viola
セドリック・コンション（チェロ） Cédric Conchon, cello

1990年フランスのリヨン音楽院の学生により結成。ハーゲン四重奏団やイザイ四重奏団なども過去優勝しているエヴィアン国際弦楽四重奏コンクール（現在はボルドーにて開催）で1993年に優勝。欧州、北米を中心にアジアへのツアーも含め年間80回のコンサートをこなしている。ドビュッシー、ラヴェルはもちろんラロ、ルクー、ボナールなどの室内楽作品の紹介に努めるとともに、近年はショスタコーヴィチの全曲演奏や、モーツァルトのレクイエムの弦楽四重奏版などにも取り組んでいる。

録音では1998年にフランスのアリオン・レーベルとの10年間契約を結びショスタコーヴィチの全集を完成させるなどしたほか、ヴェーベルンの弦楽四重奏曲全集（ハルモニア・ムンデイ）ではル・モンド紙の「ショック賞」を受賞。他にもさまざまなタイトルでテレラマ誌の「fff賞」や、ディアパゾン誌の5つ星などを獲得。



共演：シャオ・ロン（中国琵琶） Shao Rong, Pipa

国立北京音楽院卒業。人間国宝級の劉徳梅に師事。上海芸術祭で優秀芸術賞を受賞。のち東京藝術大学に留学し、更に日本の文化庁派遣によりアメリカ諸都市で演奏。ニューヨークでは国連本部で正倉院蔵国宝螺鈿紫檀語源琵琶の復元楽器を演奏し、テレビでも放映された。

中国を代表する世界的作曲家タン・ドゥン作曲のオペラ「マルコ・ポーロ」公演においてソリストとして出演したほか、これまでにチェコ・フィル、ルーマニア・エネスコ・フィル、日本フィルなどのオーケストラや、ヤナーチェク弦楽四重奏団、ドビュッシー弦楽四重奏団などと共演。2018年にはパリのユネスコ本部でも演奏。CDリリース多数。

宗次ホールの情報はこちら！

当日券情報 などつぶやいています！

twitter



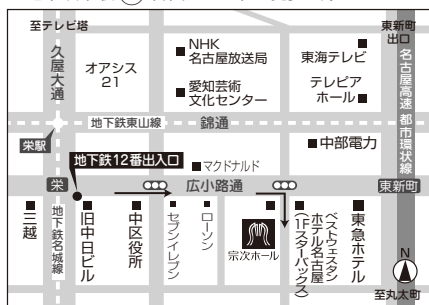
<https://twitter.com/munetsuguhall>



他にも各SNSにて情報発信中！

フォロー
お待ちしております
あります

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間：10:00～16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業